

「EEI4 号イノベーション&インパクト投資事業有限責任組合」

募集完了

2019年6月28日

株式会社環境エネルギー投資

株式会社環境エネルギー投資(代表取締役:河村 修一郎。以下、当社)が運営する「EEI4号イノベーション&インパクト投資事業有限責任組合」(以下、EEI4号ファンド)の出資約束金額が152億円と目標額に到達し、募集を完了いたしました。国内外の事業会社、金融機関、行政機関の計16社の参画頂くことになりました。

1. 投資の指針

エネルギー産業においては、「電力・エネルギーの自由化」、「再生可能エネルギー分散型電源の普及」、「蓄電池・電気自動車の活用」、「デジタル化」、「持続可能な社会実現へ向けた対応」等を背景として、様々なイノベーションや新たなビジネスモデルが登場しております。こういったエネルギー産業の大きな変化により、事業機会が急速に拡大しており、イノベーションを担うベンチャー企業が続々と誕生しています。当社といたしましては、環境エネルギー分野に特化したベンチャーキャピタルとして、優れたベンチャー企業への出資及び事業成長の支援をしまいつともに、当社の知見とノウハウを活かして自らも事業創出を行うことにより、魅力的な投資機会を最大限に捕捉してまいります。また、EEI4号ファンドではエネルギー事業者を含む事業会社の方にも出資をいただき、ファンド出資者と協同してベンチャー企業を育成し、イノベーションと新しい事業創出を行うことをコンセプトとして、ファンド運営を進めてまいります。こうしたファンド運営を通じて、EEI4号ファンドの投資リターンの最大化を追求してまいります。

2. 投資分野

エネルギー産業におけるイノベーションビジネスモデルや技術、これらに関連して拡大発展が期待される資源の有効活用分野やスマート化関連分野等の周辺分野へ重点的に投資を行います。

➤ エネルギー産業の構造転換分野

エネルギー産業におけるイノベーションビジネスモデル、およびEV・蓄電池・次世代材料等のエネルギー産業構造転換において必要となる要素技術、テクノロジーを持つ企業。

➤ 資源の有効活用分野

持続可能な社会実現のため、資源の有効活用に資する企業。具体的には、人材活用、資源循環、資金循環、地方創生を担う企業。

➤ スマート化関連分野

スマートホーム、スマートインダストリー、スマートモビリティ、スマートシティに従事する企業。

3. SDGs/ESG への取り組み

当社は、「Sustainability through innovation and entrepreneurship」をミッションに掲げています。エネルギー業界で大きな変化が起こるなかで、例えば、再生可能エネルギー分散型電源、蓄電池、電気自動車関連の事業機会が急速に拡大しており、こうした分野でベンチャー企業が活躍することにより、CO2 排出量削減に貢献できます。このように、弊社が取り組む分野では、投資リターンの最大化を目指す中で、同時に SDGs の目標達成に貢献できる環境があると認識しています。EEI4 号ファンドにおいては、投資の基準に SDGs 等を盛り込むことにより、持続可能な社会に貢献できるベンチャー企業を育成してまいります。ベンチャー企業への投資活動を通じて、持続可能な社会の実現に少しでも貢献できるよう努めてまいります。

【EEI4 号ファンドの概要】

ファンド名称	EEI4 号イノベーション&インパクト投資事業有限責任組合
運用金額	152 億円
存続期間	2018 年 6 月 20 日～2028 年 6 月 19 日の 10 年間(+最長 2 年間の延長)
主な投資対象	① 電力・ガスの自由化、分散型電源(再生可能エネルギー)の普及、蓄電池・電気自動車の活用、デジタル化、持続可能な社会実現へ向けた対応等を背景とするエネルギー産業の構造転換に関連して新しい技術・サービスを有する企業 ② エネルギー産業の構造転換に関連し、拡大発展が期待される周辺分野 ➢ スマートホーム、スマートインダストリー、スマートモビリティ、スマートシティに従事する企業 ➢ 持続可能な社会実現のための様々な資源(自然資源、人材、地域資源、資金等)の有効活用に資する企業